

事故防止・レセ査定防止のための薬剤オーダー・チェックシステム

津軽雅男、南部鉄夫、上北和夫、陸奥滝一、弘前太郎、青森一朗、
八戸勇太、十和田雅子、三沢 茜、黒石道雄、五所川原 優

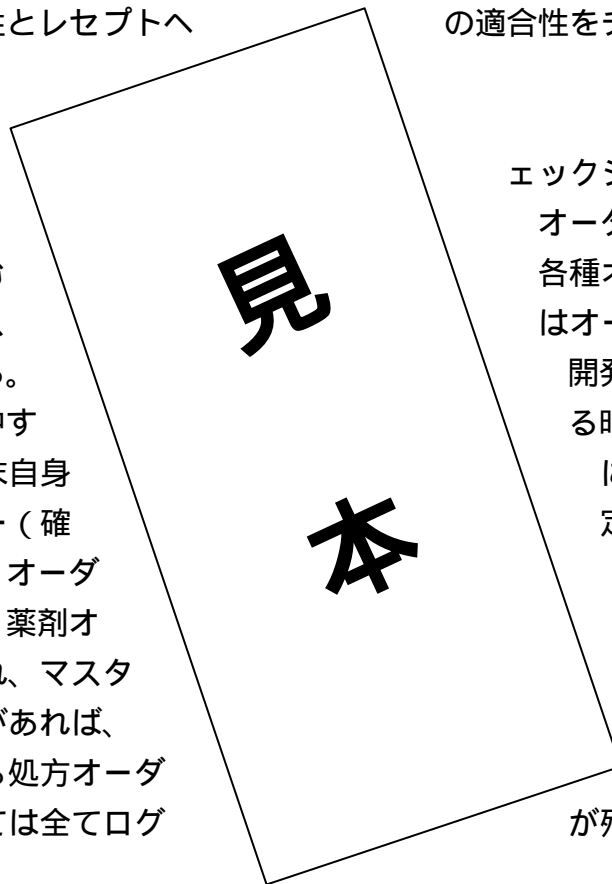
西海大学医学部附属病院医療情報部

1. はじめに

本院では薬剤オーダーの誤りによるインシデントが問題になっており、病院システム上でこれに早急に対処するよう強く求められていた。また病院経営改善の観点から、レセプト上の病名漏れなどによる査定も大きな問題となっていた。これらに対し、医師のオーダー入力時に直ちに処方安全性とレセプトへの適合性をチェックするシステムを開発した。

2. 薬剤オーダー

本院では 社
医師による病名を含む
病名データベース
システムで共通である。
オーダーリングが集中す
下しないよう、各端末自身
オーダーのエントリー（確
理が割り込むもので、オーダー
機能するものである。薬剤オ
患者の病名が参照され、マスタ
みなされるオーダーがあれば、
医師は警告を見ながら処方オーダ
クされた内容については全てログ



チェックシステムの概要

オーダーリングシステムが稼動し、
各種オーダーリングが行われてい
はオーダーリングシステムと医事
開発したチェックシステムは
る時間帯でもレスポンスが低
にマスタを持たせ、医師が
定）を行う時にチェック処
リングのアドインとして
ーダがなされると、当該
ーとの照合で不相当と
「警告」が出される。
を修正する。チェッ
が残される。

3. 導入後の経過

稼動後 4 週間経過し、72 項目が登録された。チェック件数は 4688 件、1 日平均 344.6 件であった。しかしながら、本システム導入後 4 週間までの期間では、導入後間もないと理由からと考えられるが、「警告」が示されたにも関わらず、無修正のままオーダーが確定された件数は 70% に及んだ。今後は、本システムが薬剤オーダーに関係する種々の問題の解決